

報道関係者各位
プレスリリース

2023年8月10日
株式会社ベストインクラスプロデューサーズ

BICP ニューヨークオフィスが現地よりお届けする定期ウェビナー 第8回
ニューヨークから見る『データ』ビジネスの次

～ 先行する米国の事業潮流から ～

開催日時：2023年8月28日（月）17:00～18:30

株式会社ベストインクラスプロデューサーズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅 恭一、以下 BICP）は、ニューヨークオフィス第8回ウェビナー「ニューヨークから見る『データ』ビジネスの次 ～先行する米国の事業潮流から～」を8月28日（月）17:00～18:30 にて開催します。



今回は、BICP・NY オフィス代表の榮枝の独自の視点から世界のデータにおける状況をニューヨークから俯瞰で解説していきます。事業を成長させる、新しいビジネスやブランドを考えていく上で大切な視点や刺激を米国の事例もふんだんに盛り込んでお届けします。

今回のウェビナーで取り上げる内容：

1. 米国 Amazon、Space X のデータ・バーティカル戦略
2. Microsoft の生成 AI の「回収モデル」
3. 見えてないデータの可能性、意外な巨大日本企業の例
4. Netflix、Disney、Connected TV 広告が示すリテールメディアの関係
5. マーケティングデータを超越する「重たい側のデータ」
6. Apple Vision Pro と Tesla の共通点は「一人称のデータ」

新しいビジネスやブランド変革を考えられている方、既存の事業を成長させていきたい方など「挑戦するマーケター」の皆さまにご参加いただければ幸いです。ぜひ下記 URL からお申し込みください。

〈ウェビナー概要〉

- 場所 : オンライン配信 (Zoom) でのウェビナー形式
 時間 : 8月28日(月) 17:00~18:30
 プログラム : 17:00~17:10 オープニング
 17:10~18:30 NY オフィス代表・榮枝によるセッション
 18:30~19:00 質疑応答 (参加自由)
 参加費 : 無料
 申し込み URL : (URL) <https://www.bicp.jp/seminar/entry-ny8>
 ※フォームへの入力後、Zoom への登録をおこなっていただく必要があります。
 ※過去参加されたことがない方もご参加いただけます。

当日のスピーカーについて



■榮枝 洋文 (さかえだ ひろふみ) BICP / NY オフィス代表
 英 WPP グループ傘下にて日系広告企業アメリカ法人 CFO 兼副社長、株式会社デジタルインテリジェンス取締役などを歴任。2021年にBICPのニューヨークオフィス代表に就任する傍ら「[BICP MAD MAN レポート](#)」としてニューヨーク情報を提供している。著書に「[広告ビジネス次の10年](#)」(翔泳社)、執筆掲載として [MarkeZine \(翔泳社\)](#)、[日経 XTREND](#)、日本広告業協会 (JAAA) 会報誌など多数。在ニューヨーク現地の法人コミュニティへの貢献活動として、NPO 法人 JaNet の理事長等も務める。米国コロンビア大学経営大学院 (MBA) 修了。

■株式会社ベストインクラスプロデューサーズ (BICP) について

BICP は“デジタル時代のマーケティング・プロデューサー集団”として2015年4月に創業しました。現在は、“マーケティングの力で、人生を楽しめる人を増やす”というビジョンを掲げ、東京、大阪、住田、ニューヨークの各拠点が連携しながら、クライアント社内における、①マーケティング戦略プランニング、②チームビルディング、③プロジェクトマネジメントの支援をおこなっています。2018年10月には、データ活用支援を強化する目的で株式会社ビーアイシーピー・データを分社化しました。プライバシー規制時代のデータ活用戦略策定を、企業理念や顧客ベネフィットの視点で再構築するアプローチをとりながら支援をおこなっています。グループ各社の資源を組み合わせ、マーケティング思考による市場創造と最新のデジタル潮流を踏まえたプロセス自体の変革、双方の視点を持ってクライアント企業を支援しています。

以上

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社ベストインクラスプロデューサーズ 下津 (しもつ) E-mail : seminar@bicp.jp